

宮崎県警へ反射材付高齢者事故防止啓発チラシを5千部贈呈

～県内で多発する高齢者事故の防止に向けて協力を確認～

一般社団法人日本損害保険協会宮崎損保会（会長：有田 秀生 損害保険ジャパン株式会社 宮崎支店長）は、9月18日（金）に宮崎県警に贈呈した5千部の「高齢者事故防止啓発チラシおよび反射材（ブラックほたるくん）」の贈呈式を実施しました。

はじめに、有田会長から、「令和8年9月現在、宮崎県内の交通事故死者数は19人で、前年同期に比べて幸いにも減少している。しかし、65歳以上の高齢者が全体の5割を超えており、さらなる取組みが必要であると考えている。これからの時期は日没が早まり、夕暮れ時から夜間にかけて交通事故が多発することが考えられる。宮崎県警の皆様には、贈呈したチラシ・反射材を活用して高齢者等の県民の皆様へ注意喚起いただき、交通事故防止に役立てていただきたい。」との挨拶がありました。

チラシ等の贈呈を受けた宮崎県警察本部交通部 奥野 仁部長からは、「この反射材を貼ることで、ドライバーからより見えやすくなると好評だ。9月21日から30日まで実施される『秋の交通安全運動』で、高齢者等の県民の皆さまへ配布することによって、事故防止に役立てていきたい。」とのお礼の挨拶がありました。

宮崎損保会では、今後も県警等と連携し、高齢者の事故防止をはじめとする交通安全活動に取り組んでまいります。



記念写真



贈呈式の様子